

母は家族を守るために。

町で見かけた奥さんが綺麗だったの
で「お願いして接待してもらいました♡」





あの女がいいな
今晚の相手を
してもらうのは

ふむ...
しかし子持ちの
ようですが...

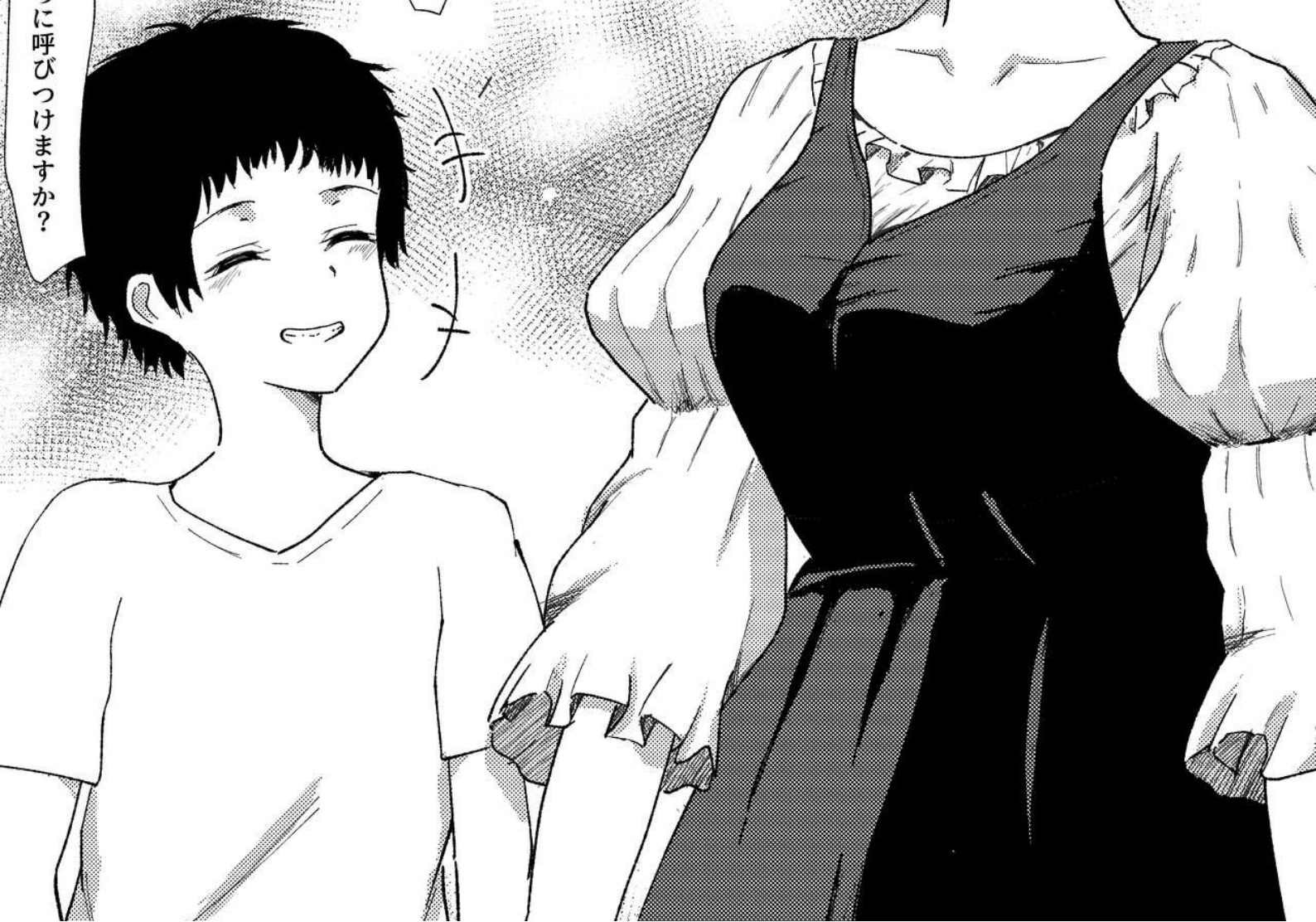
だからいいんじゃないか
女は自分の子供の為なら
嫌いな男のケツの穴まで
舌を突っ込める

良い
“おもてなし”が
期待出来るんだ

それに...捕まえた女が
反抗的だったからといって
収容所送りにしても
こちらには何ひとつ
得がないんだよ

承知致しました

こちらに呼びつけますか？





あの女は
お前の好みには合いそうか？

犬小屋のような
家でなければな

いや
彼らの家に
お邪魔させてもらおう



ニヤ
／＼



…まあ



あの胸は男であれば
吸い付きたくなるでしょうね

はははっ！
そうだろ？

バックで突きまくって
揺れまくる乳を揉みしだいて
やりたいと思わんか？



ええ
何となくですが
従順そうですね

それに
尻もなかなか

全くだ
私が飽きたらお前に
譲ってやる

昨日の女は私のケツを
舐めたくないとか抜かす
お高くとまったバカ女
だったからなア...

そりゃそうだろう



...まあ報いは
受けてもらったがね!

彼らが利口なことを
祈ろうじゃないか

それと
あの女の亭主がいる
時間を調べておけ

うまくいっている
家庭のようだし
幸せのおすそわけを
頂こうじゃないか

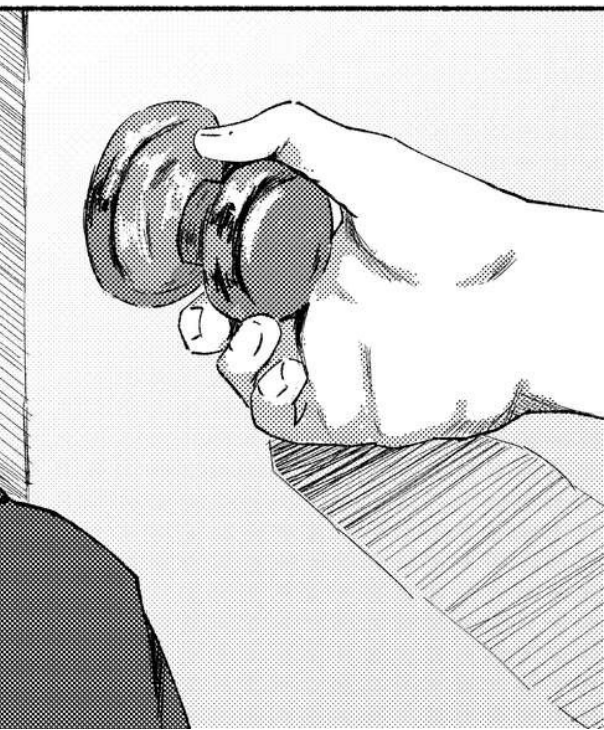
亭主の目の前でな



全く
良い趣味してるよな



では
あの哀れな家族に
今晚の準備をさせます





…まあいいです
そのお方がですねこの家を大層
気に入ったようで…
一晩休憩に使わせてほしいと…

偉大なるわが国の内務人民委員
…もちろんご存じですよね？

私のことなど
どうでも良いんですよ

…どちら様で？



…何を言っているんだろう
この男は？

は？
人の家が気に入ったから
一晩泊めろ…だと？

あり得ない
いや
この国ではあり得ることだ

官僚が無限の
権力を持つ
この国では



ま
待ってください…
何故…何故です？

我が偉大なる
祖国の閣僚ともあろう方が
何故このような小さい家に？

…彼らの目当ては
聞くまでもない



：僕が寛容な人間で良かったですねえ 僕の同僚には 些細な口答えでさえ 我慢出来ない奴が多すぎて：

あくまで要望は休憩です 受け入れたところで あなた方に失うものはないはずですよ

：受け入れることを 強くお勧めしますよ



そんなふざけた話…

お待ちしていますと お伝えいただけますか？

：このような小さい家で 満足していただけるかどうか 不安ではありますが：



ご理解いただけただけで 何よりです！

そこはご心配なく！ あの方が強く求めているのは 貴方のおもてなしですから！

まあ：大臣殿は大層な好色 ではありませんが 痛い思いをさせることを 好む方ではありませんからね

：まあ悔しいでしょうけどね 嫁さんを差し出すのは

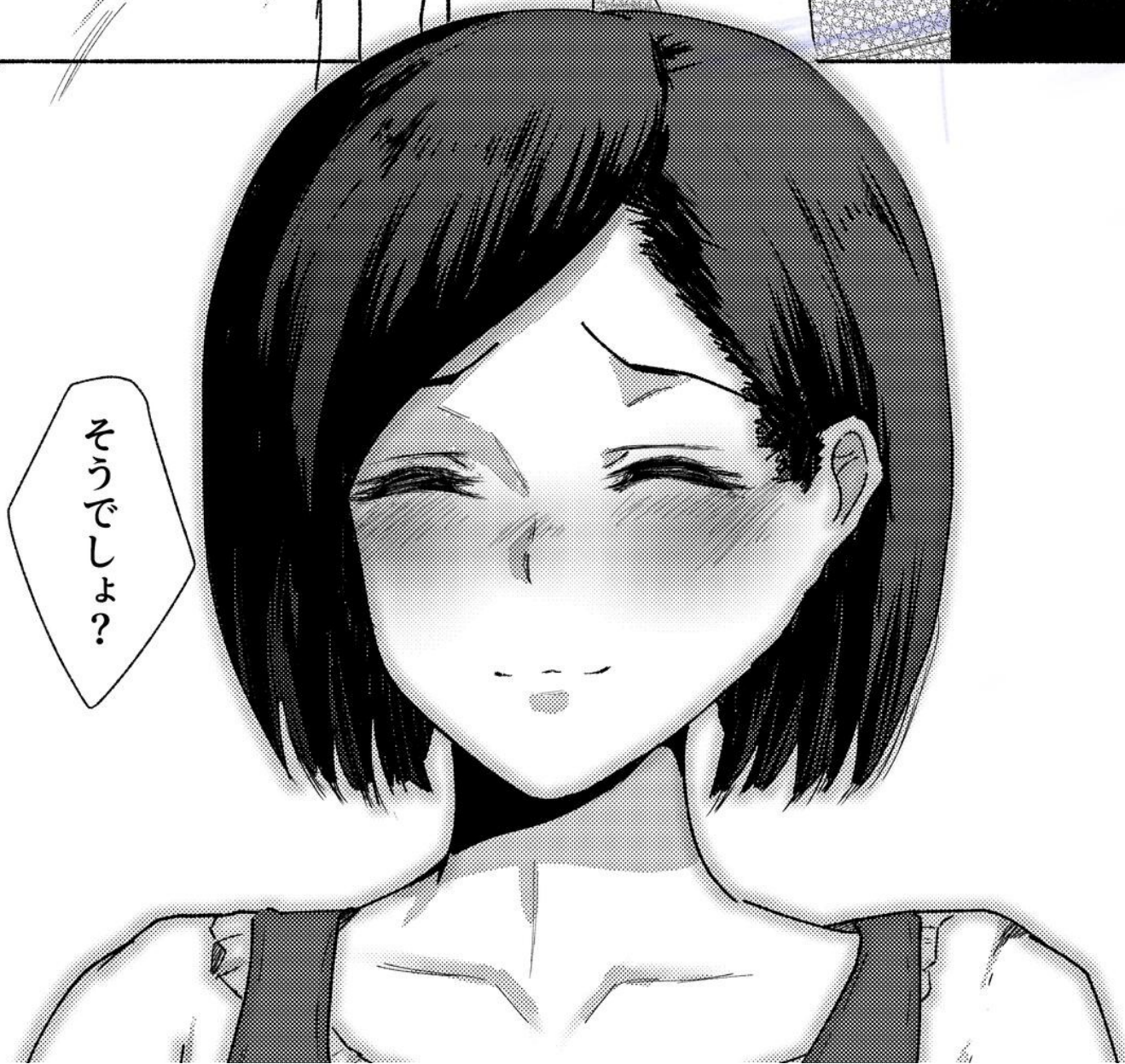
美人な奥さんをもらった税金だと思っただけがよい！ 思っただけがよい！



でも…私たちには何よりも
優先して守らないと
いけない子がいる



…貴方の立場は理解できるよ
妻をはいと差し出す夫には…
なりたくないよね
誰だって…



そうでしょ？



はははっ!
太いかね!

ふん
下手くそな演技だな

しかしそれも…
哀れな旦那と
ガキを想ってのことか

たまらんな…上手く
いつている家庭に
お邪魔させてもらうのは

単に美人だけの女なら
使い捨てに
出来るほど手に入るが…



ここまで自分を犠牲に出来る女には
なかなかお目にかかることは難しい

お言葉に甘えてたっぶり
接待してもらおうじゃないか

旦那さんは
何を思うかな?

他人のチンプをうまそうに
しゃぶり

壁一枚向こうで
他人のチンプを褒める妻!



相手にしてはいけない

目の前のこの醜い男を
満足させることにだけ
集中する

まともに耳を傾ければ

耐えられないから

夫も納得しているはずだ
あなたのような方がおられるからこそ
国が機能するのですから



よし
ケツも舐めんか



よくわかってるな
儂らのような立場の人間は
一つの決定や発言で
多くの人間に影響を与える

重圧や責任は
お前たちとは比較にもならん
私達のために
下の世話くらいするのは当然だ

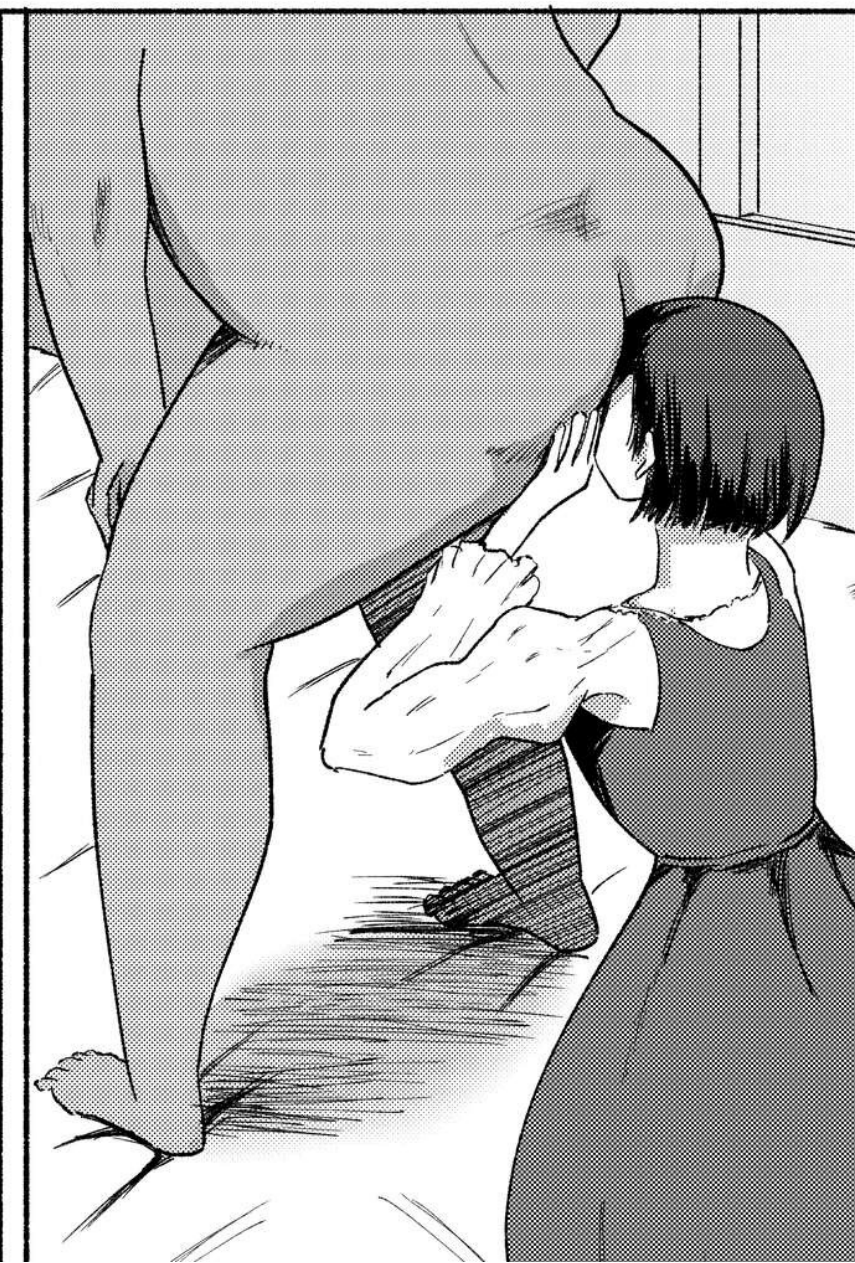


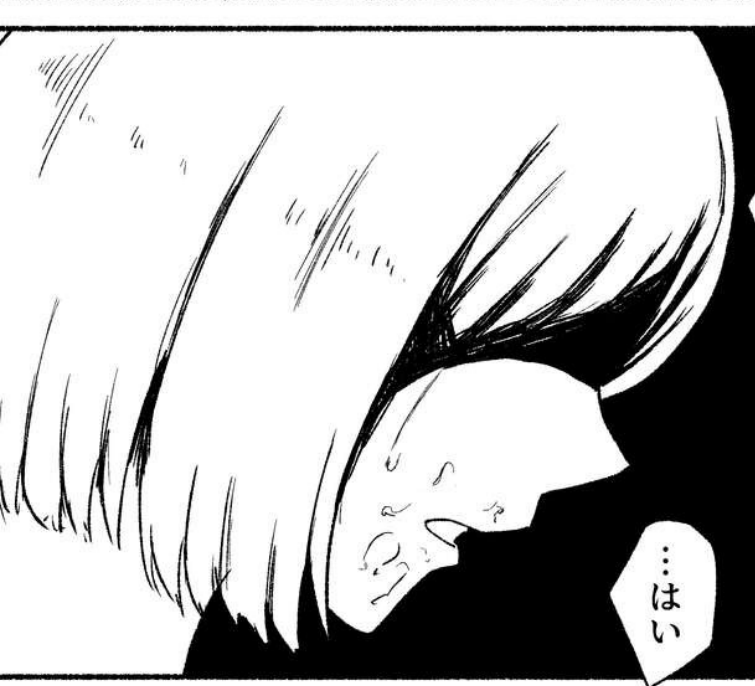
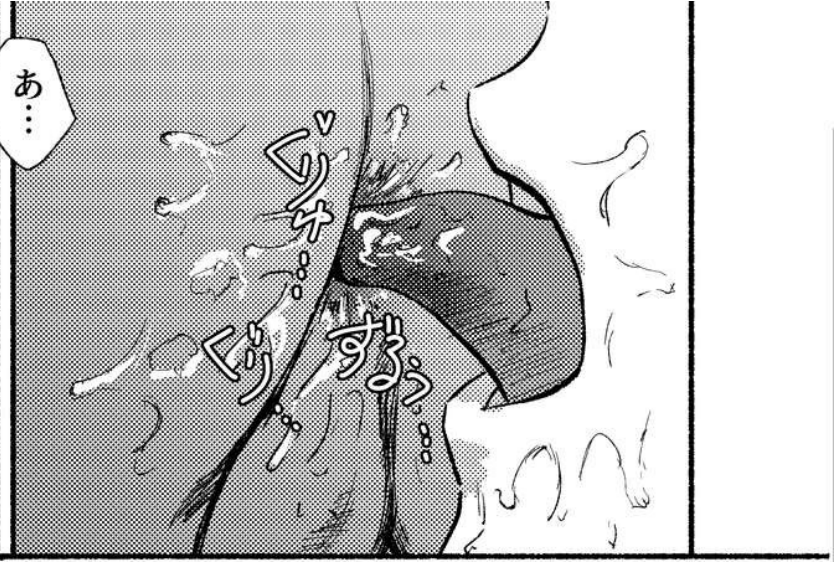
おッ...

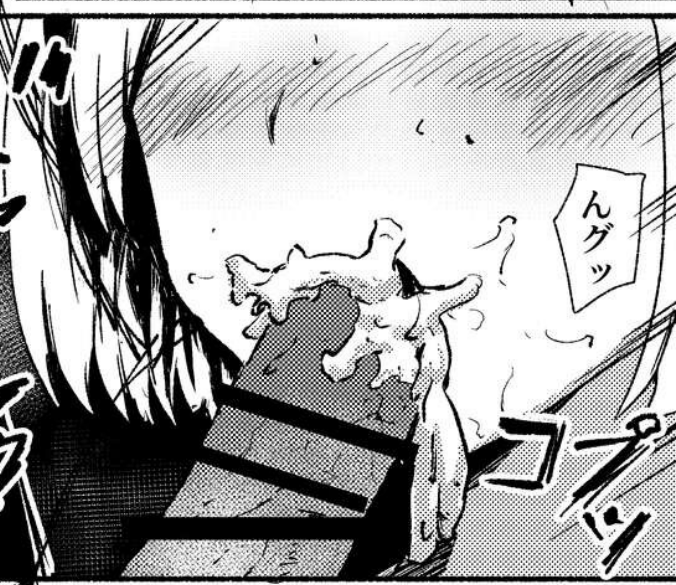
れろ...

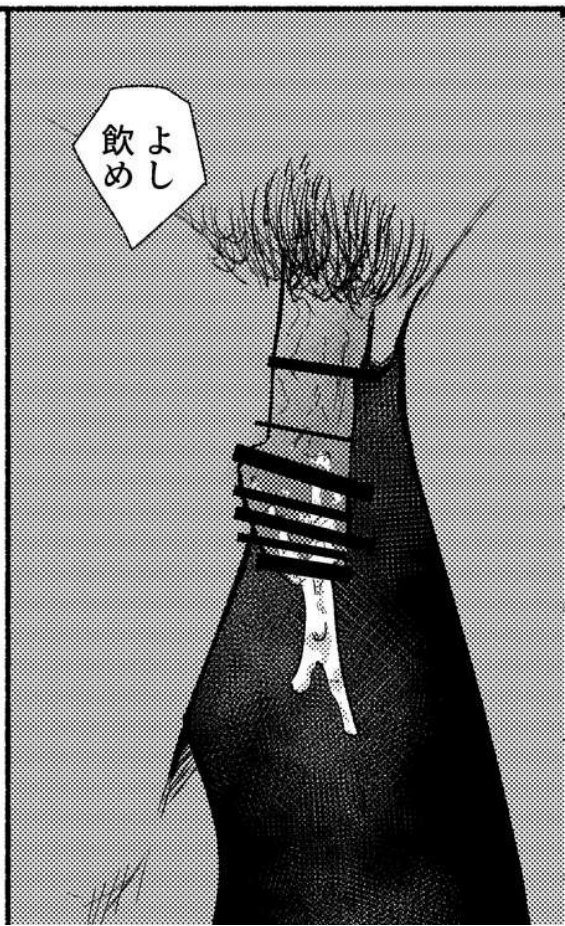


オオっ...♡









あ…はは…

ふ…普段は…
あまり…

ここまで遅し…いものは…
の…飲みたくなって…しまつて…

ははは…気持ち良くなることを
言ってくれるじゃないか
家族想いで大変素晴らしい!

…

アタリ

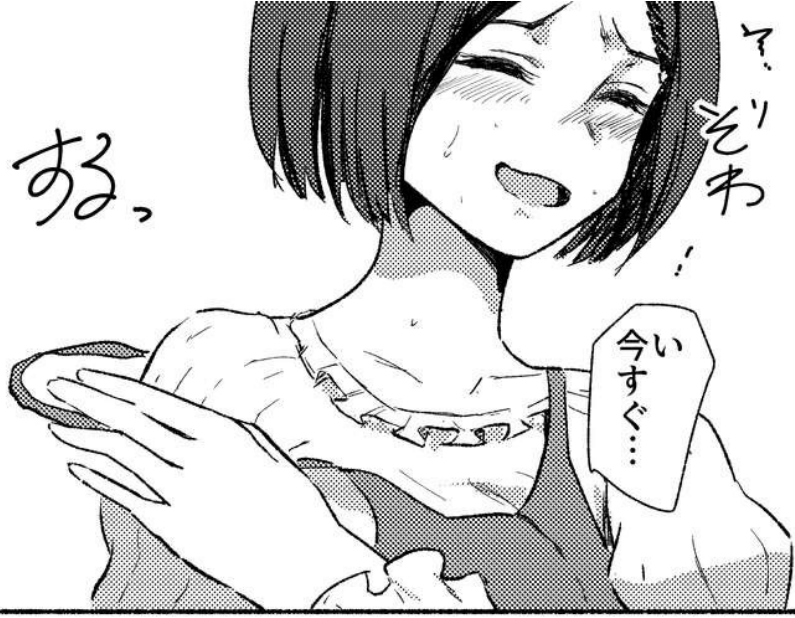
あッ♡

うっ…

次は…

びくびく

あゝ



マ、ソレわ

い、今すぐ...



お乳も
堪能させてくれるかな？



しかし...

はっ

お前のようないやらしい
嫁がいては...

亭主は夜寝る暇も
ないだろうな...!

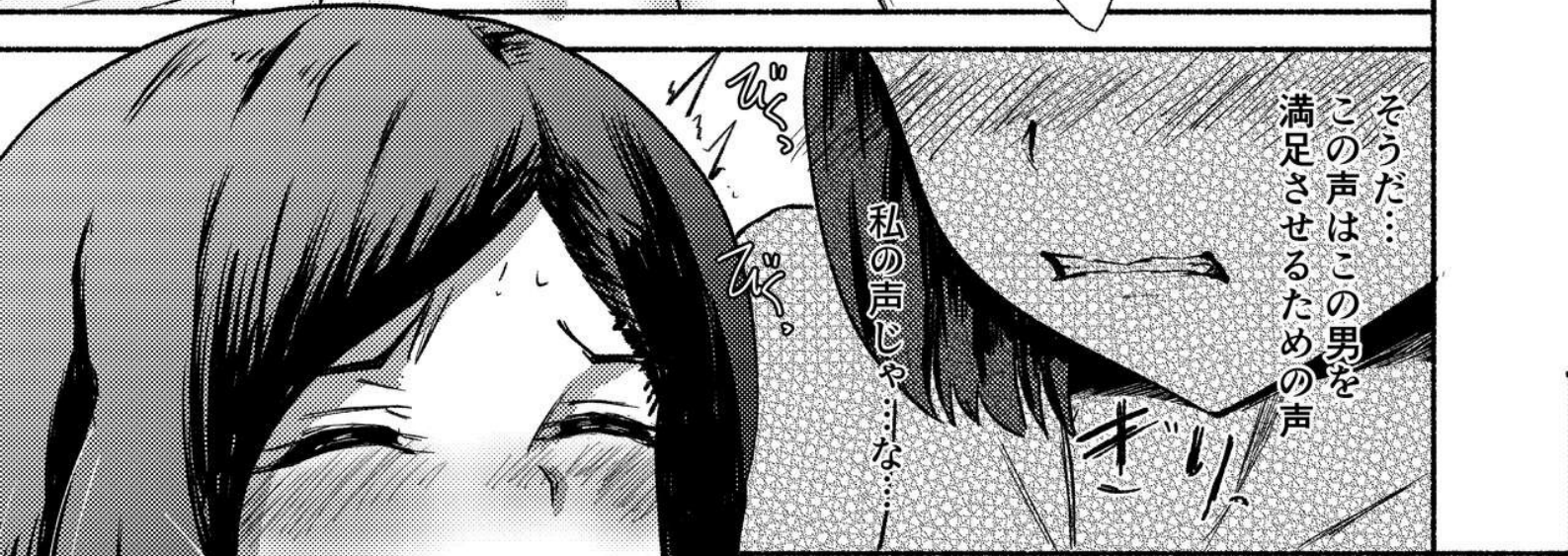
ばちん、

いや...
他の男に満たしてもらって
いたんじゃないかね？ん？



うう...

お乳...



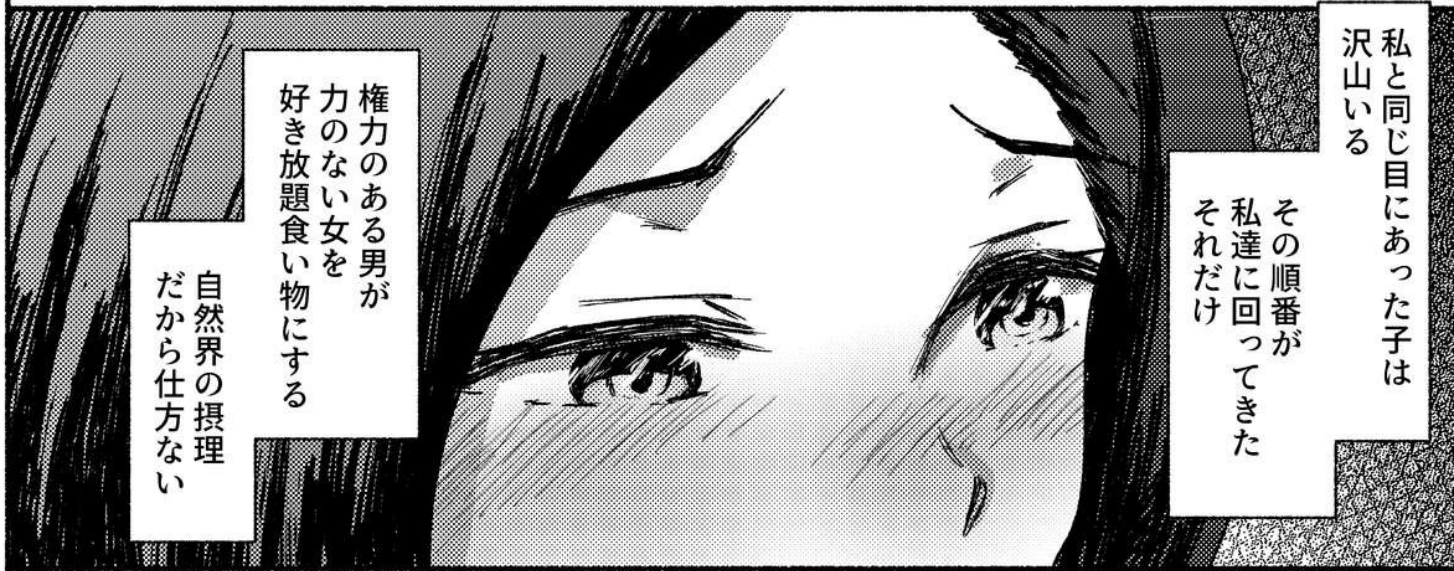


乳は満点だ
…これで
終わりじゃないだろうか？



亭主にたっぷり
可愛がって
もらったんだらうなあー

はは
乳首が弱いんだな



私と同じ目にあつた子は
沢山いる
その順番が
私達に回ってきた
それだけ

権力のある男が
力のない女を
好き放題食い物にする
自然界の摂理
だから仕方ない



嫌かね？
私に抱かれるのは？

この醜い男の性癖は…
私達のような…
上手くいっている家庭を
支配して優越感に浸ること

…いいえ



夫には…
私の声を
聞かれたくない

…でも…それは
無駄な期待



わ…私のような…
浅ましい女には
とても…

はあ…

貴方を初めて
見た時から…

お…夫にはない…
遅しさが…

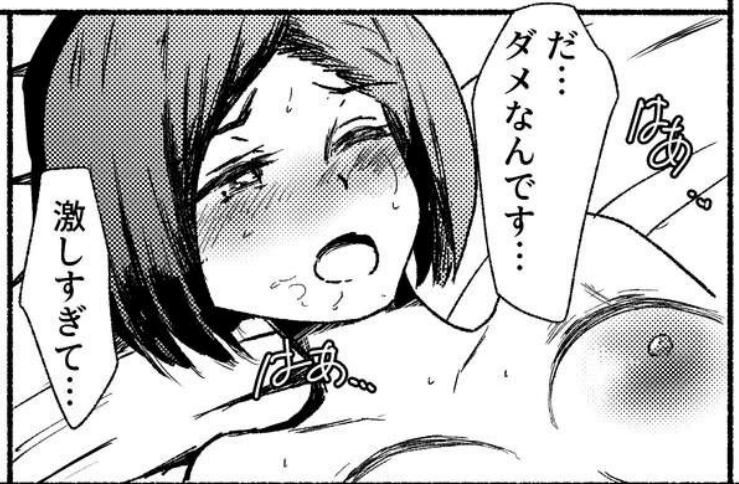
…です…

だからせめて…
私も耐えるから
貴方も耐えて欲しい

あ…貴方の…男の…
遅しさを私に…
教えてください…

いつかこの嵐は
終わるはずだから









今のも演技か?
隣の家まで届きそうな
喜がり声だったぞ?

うははは!



...聞いちやいないな!

はあ

はあ...

うん

うん

うん

うん

うん

うん



はあ...

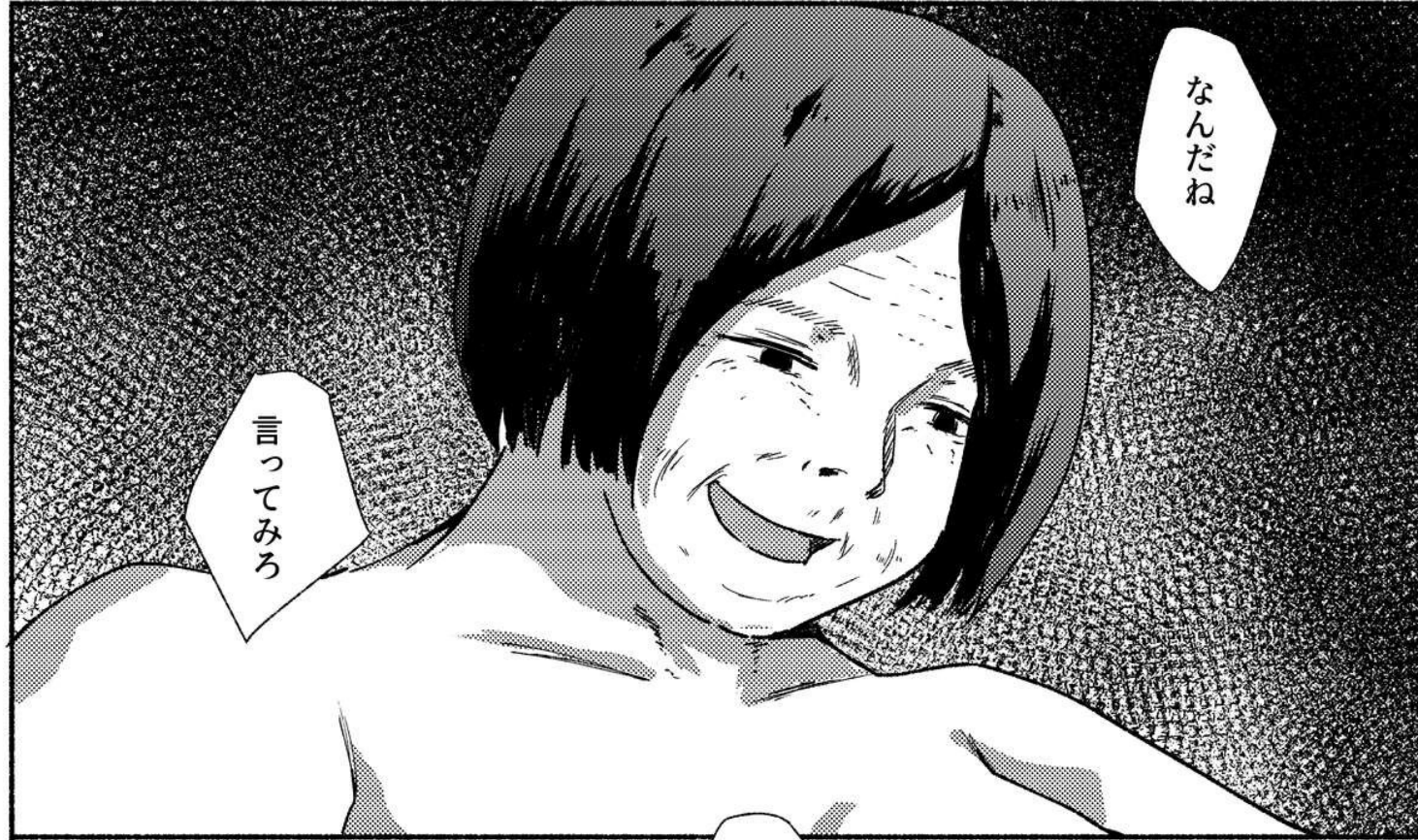
も...
申し訳ございません...

お前が
気持ち良くなって
終わりかね?

...それで

はあ...

あまりにも...
その...



なんだね

言ってみろ



言葉を濁そうなど
と思うなよ?

この醜男が
望む答えを...
私は知っている



この男が一番喜ぶであろう
下品な言葉を選ぶ

貴方の…ペ…
お…チンポが…
とても…その…

夫のものとは…
比べものにならないほど…
遅しくて…

それで…貴方への奉仕を…
すっかり忘れてしまったんです…



…もじ…



普段私が夫に
してあげること

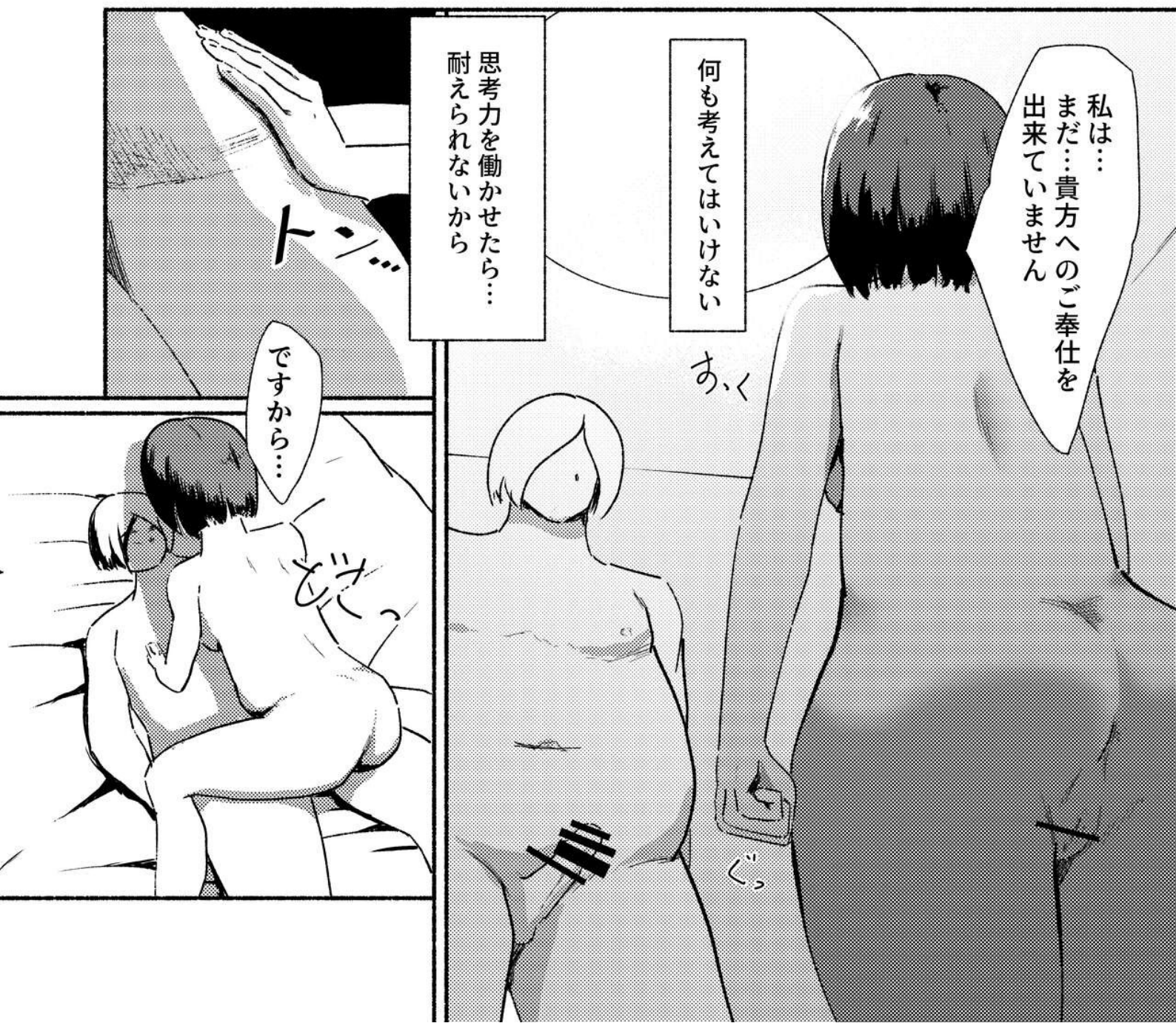
貴方のおちんちん…
今日は凄かった♡

それは嬉しいけど…

エッチの最中は
おチンポって言ってたのに…



は…は！
こんな淫乱のバカ女を
掴まされた旦那さんも
可哀想になあ！



私は…
まだ…貴方へのご奉仕を
出来ていません

何も考えてはいけない

思考力を働かせたら…
耐えられないから

ですから…



もっし

あまり
激しくしないでください

貴方は…
許してくれるかな？

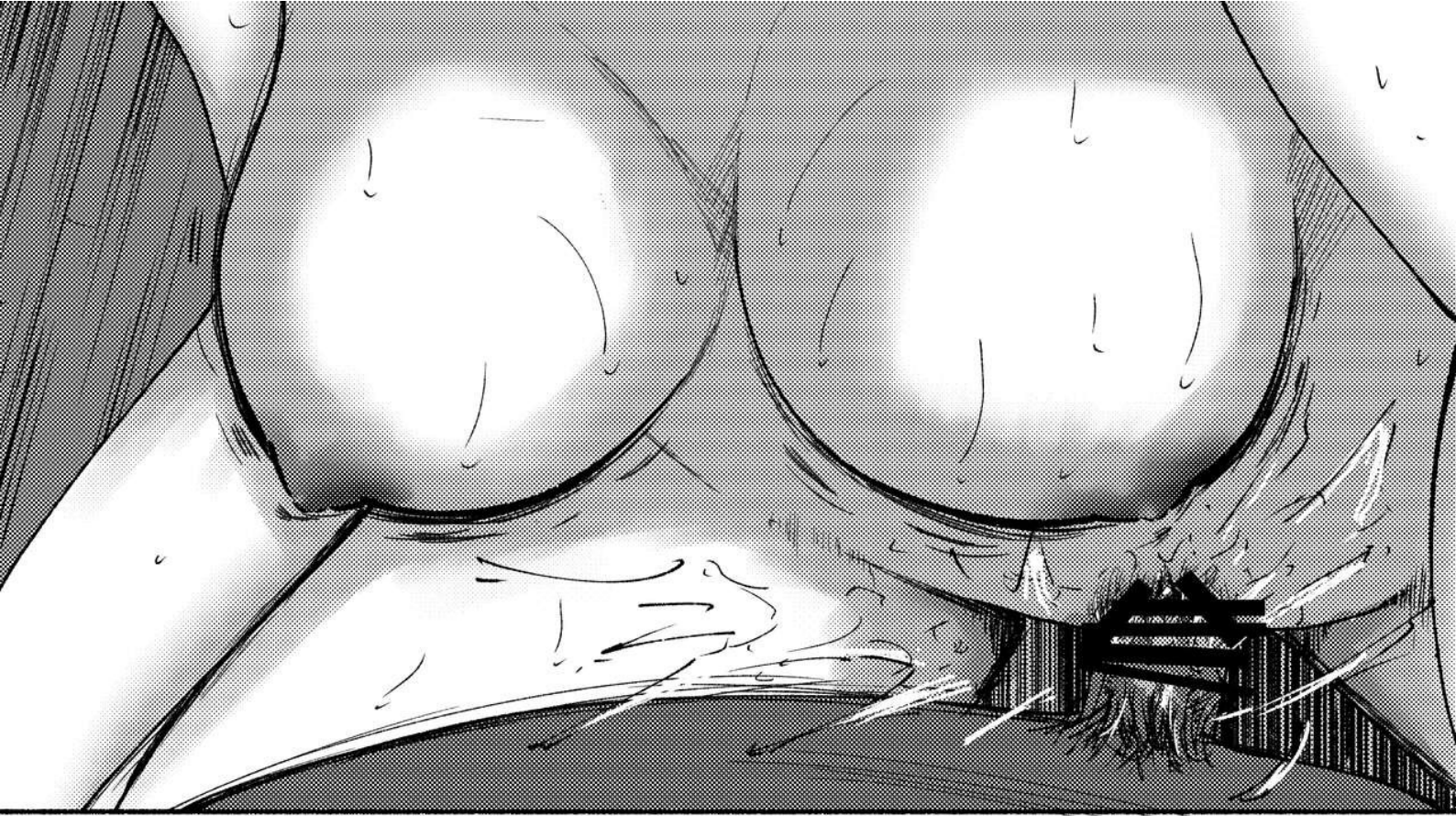
私がこの豚に媚びる
姿を見ても？

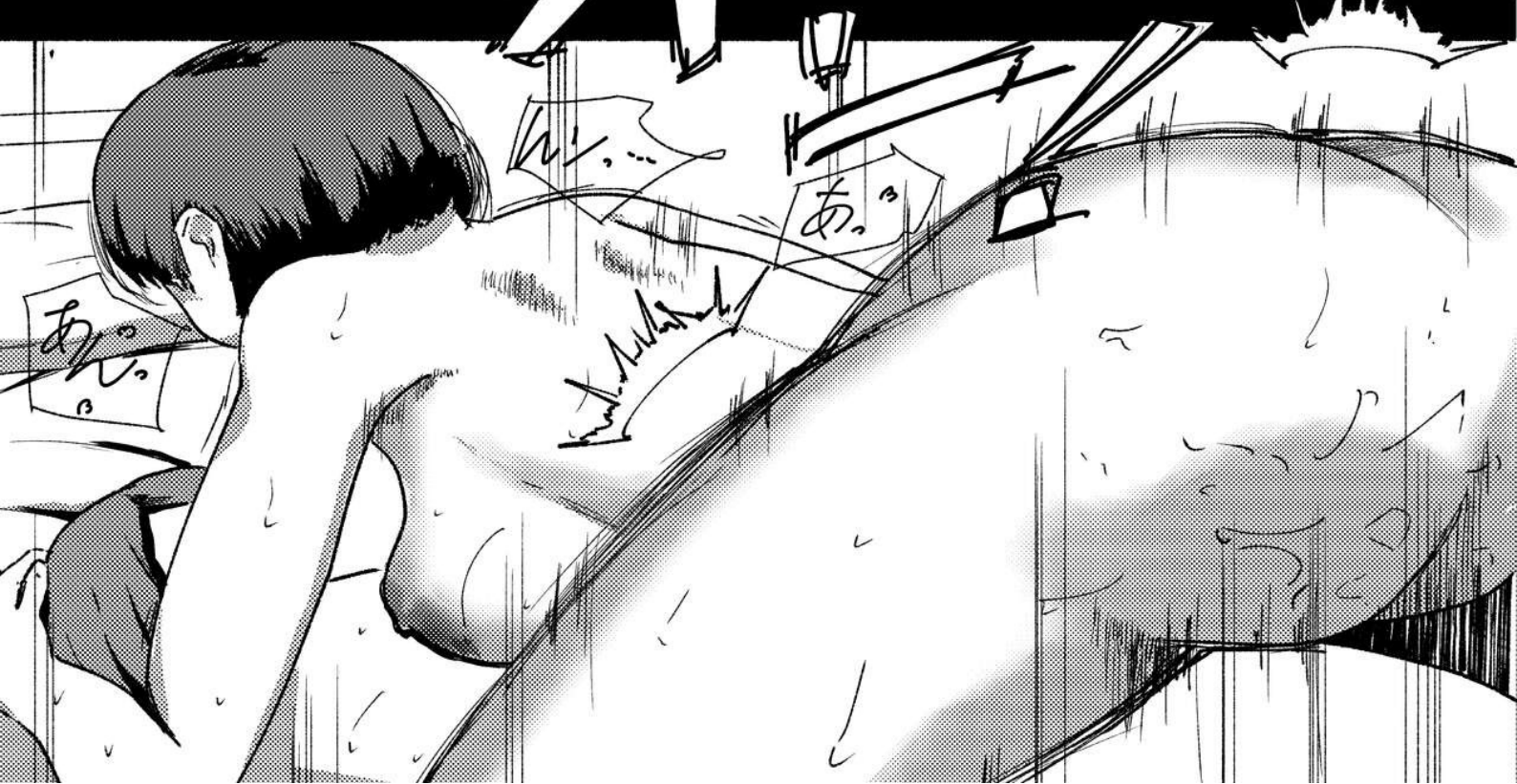
私は貴方がおっしゃる通りの…
浅ましい女…ですから…

また…私だけで…
気持ち良く…
なってしまうので…

にあ…







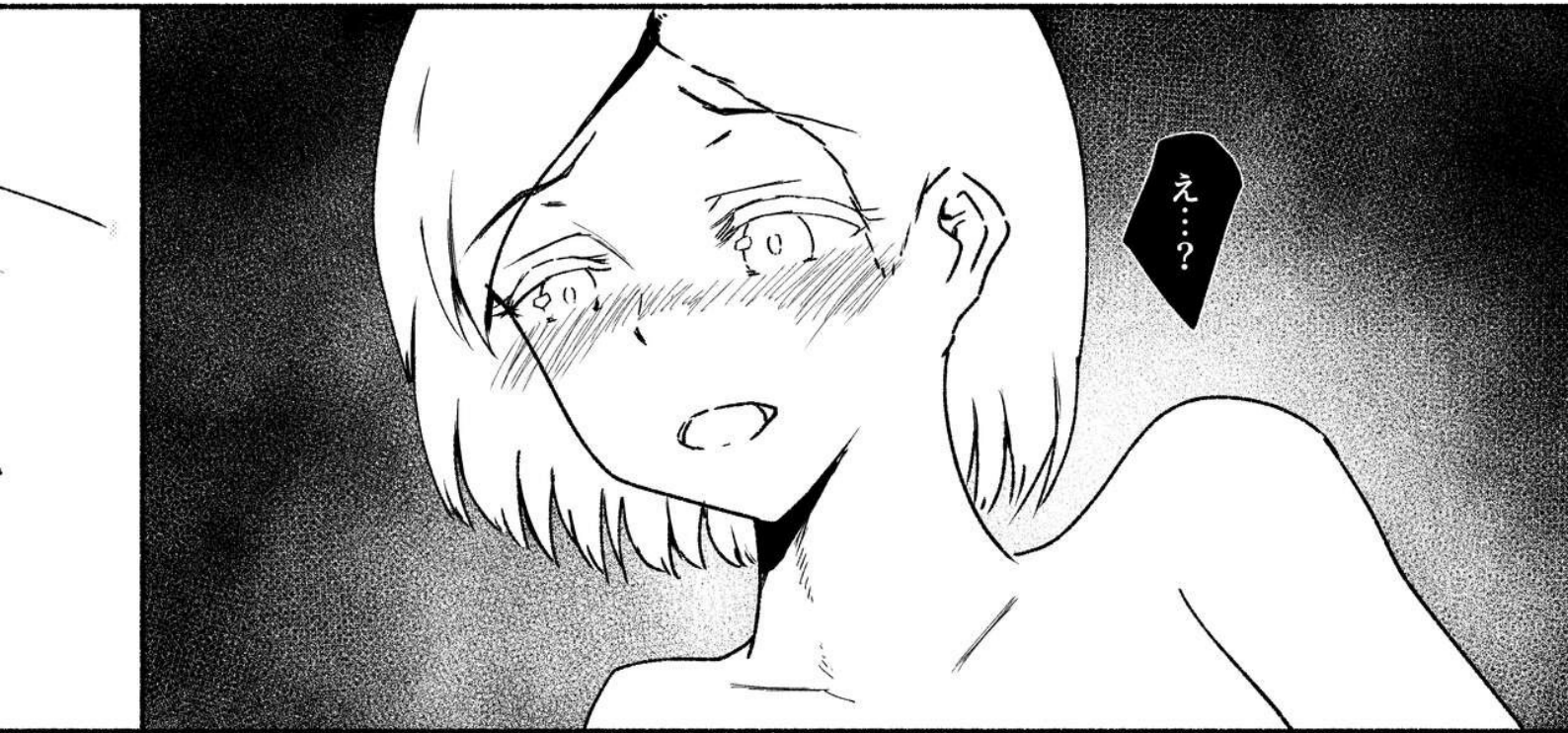


甘っちょろいなあ!
高校生のセックスかね?

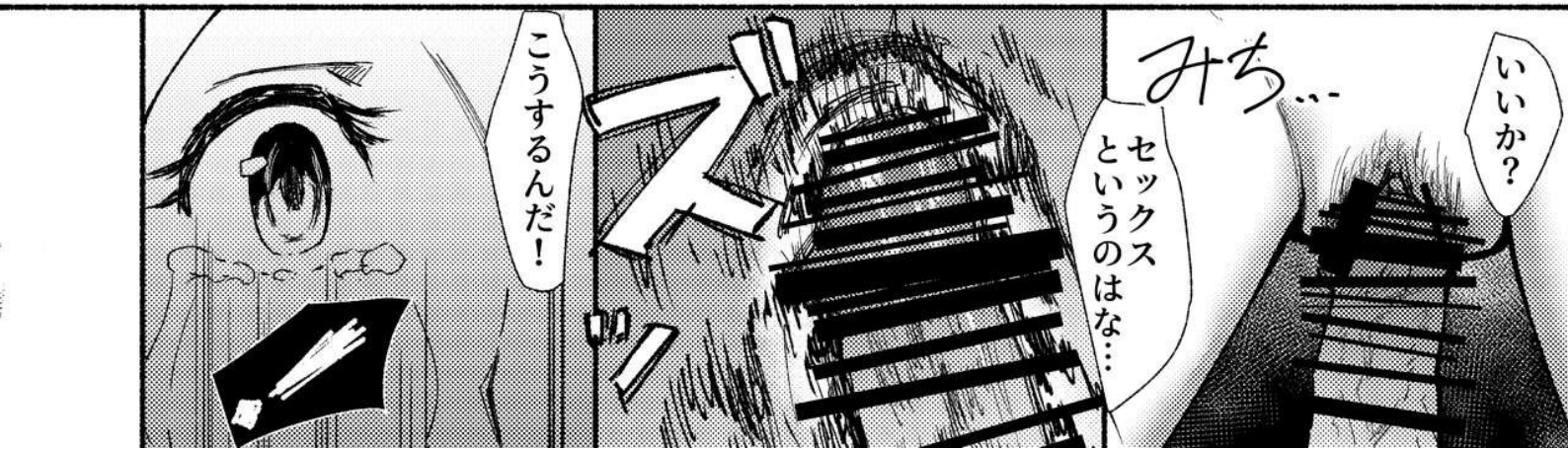
い...いかがでしょうか...?

はあ?

はあ



え...?



こうするんだ!

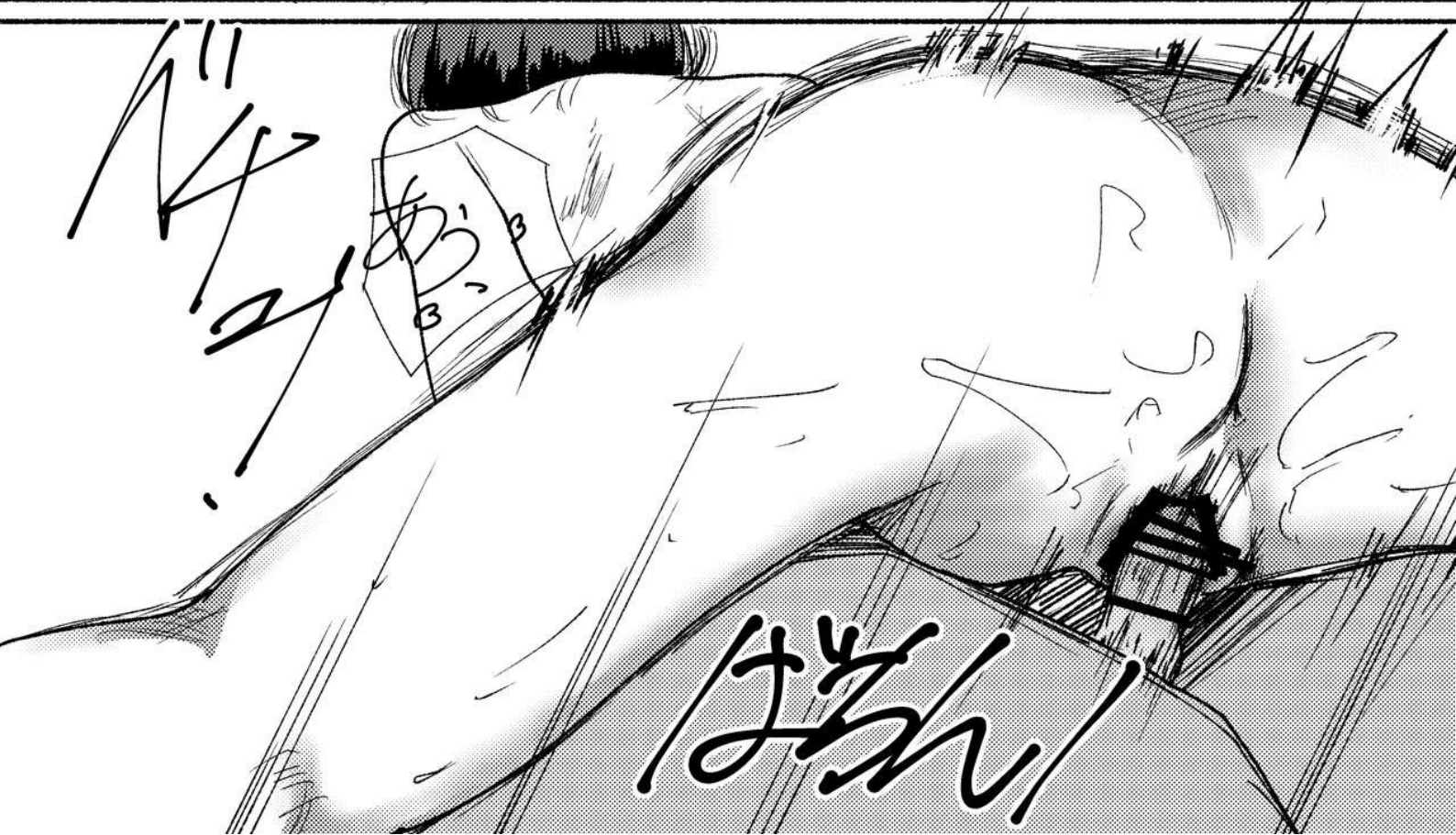
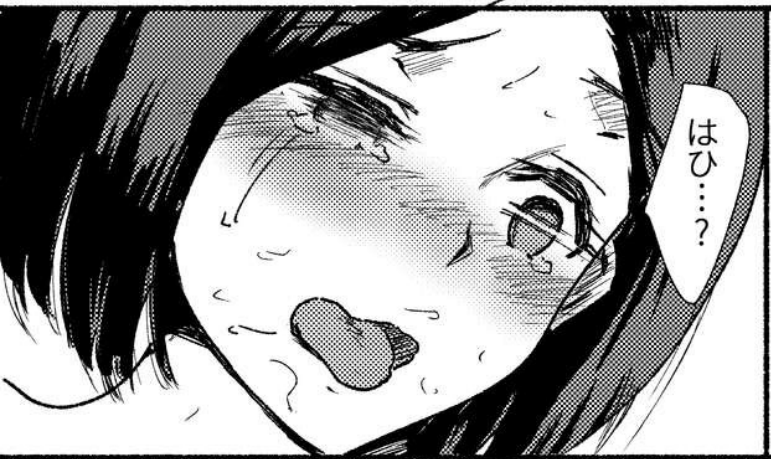
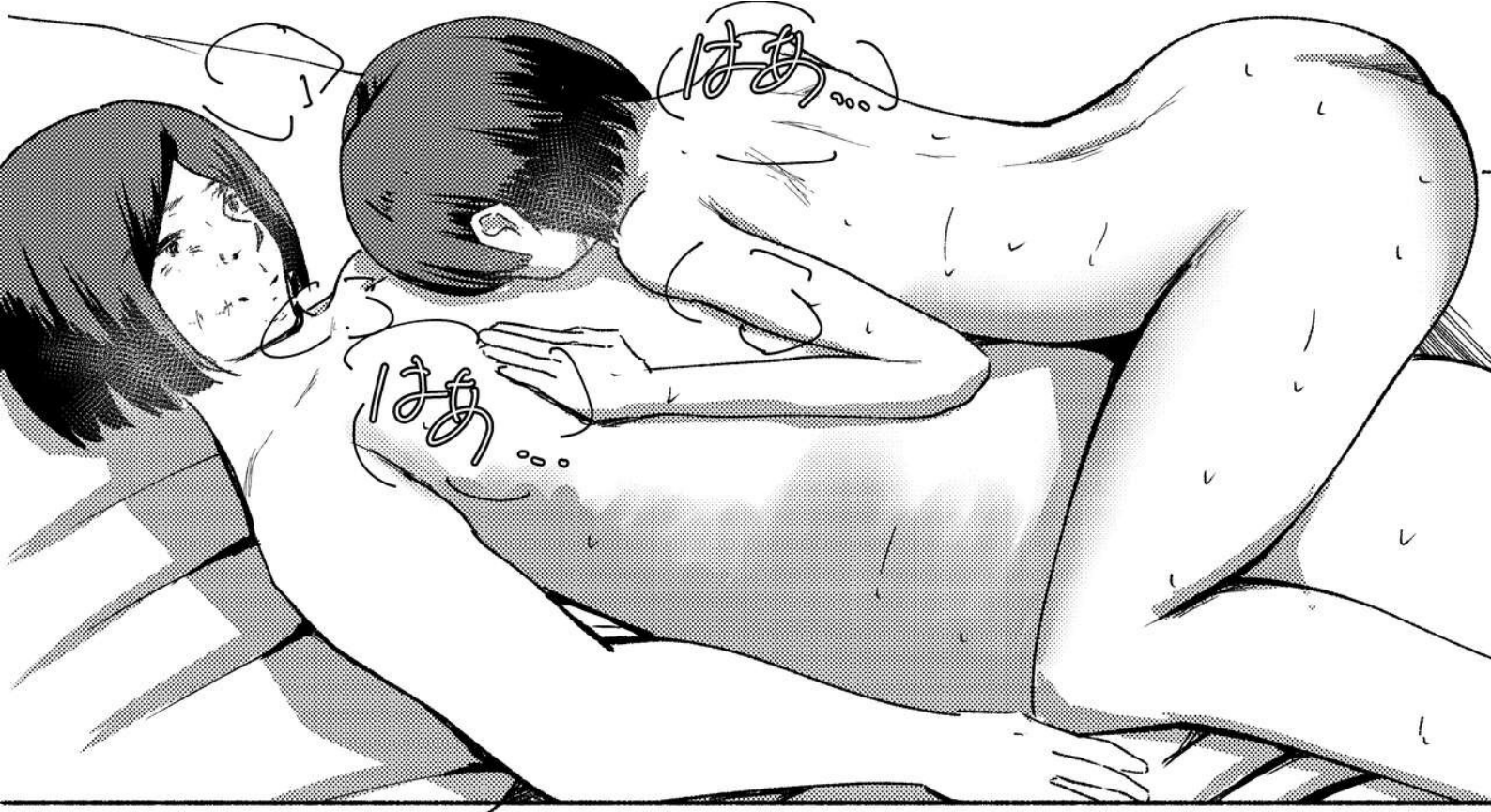
ズ!

セックス
というのはな...

みち...

いいか?







俺はお前たちの
夫婦仲にまでは興味はない!

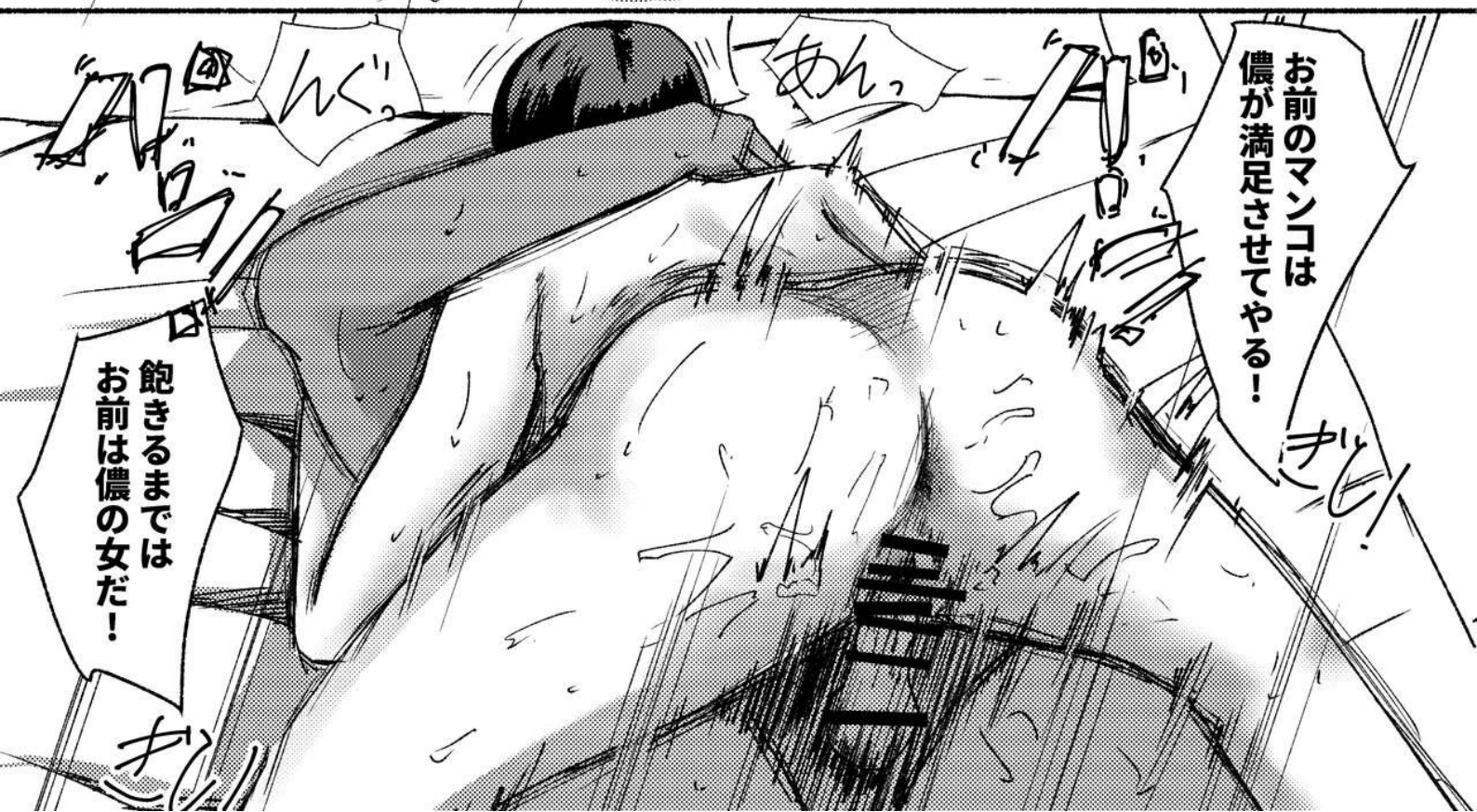
お前は二度と
旦那との
お子ちゃまセックス
では満足出来んぞ?

しかし…心配はするな!



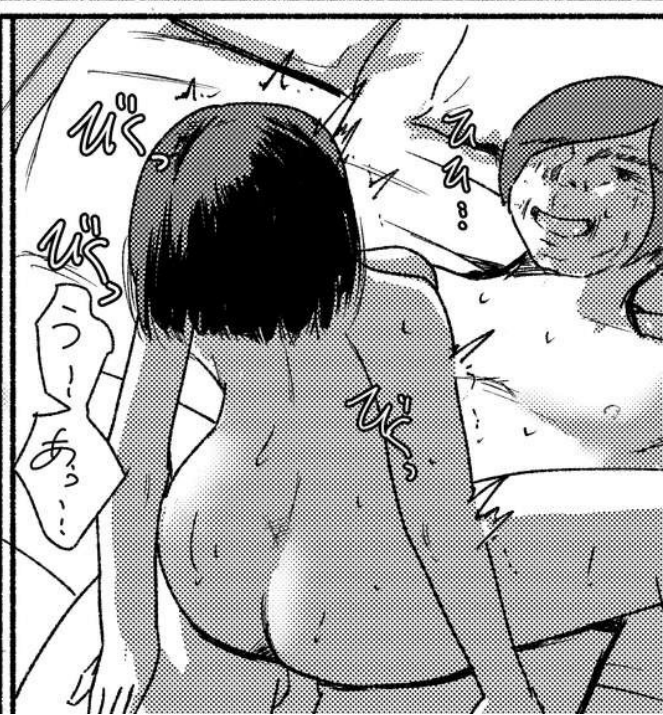
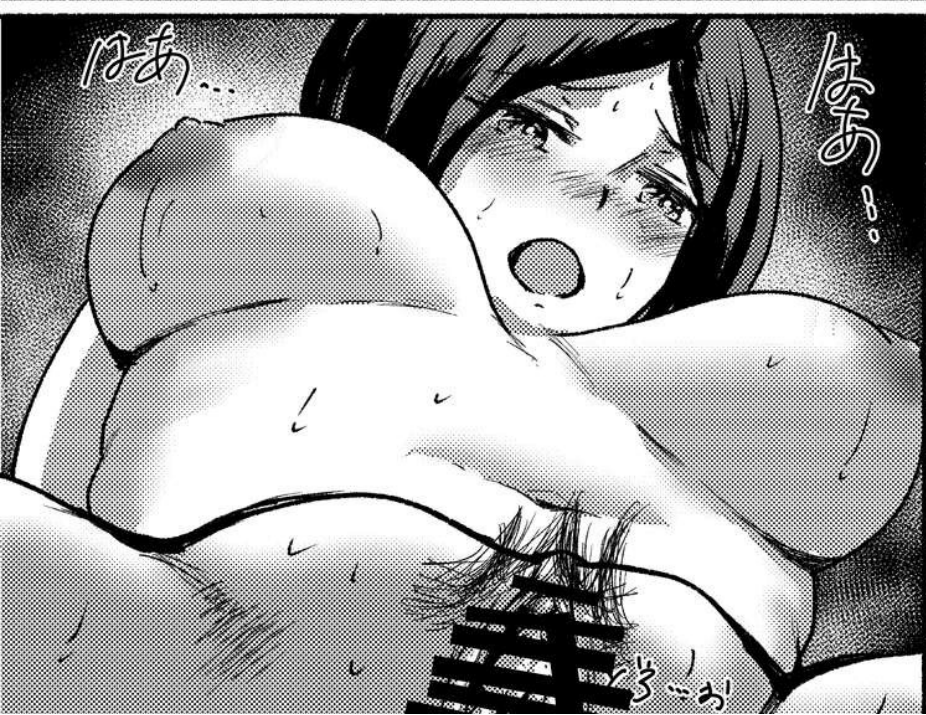
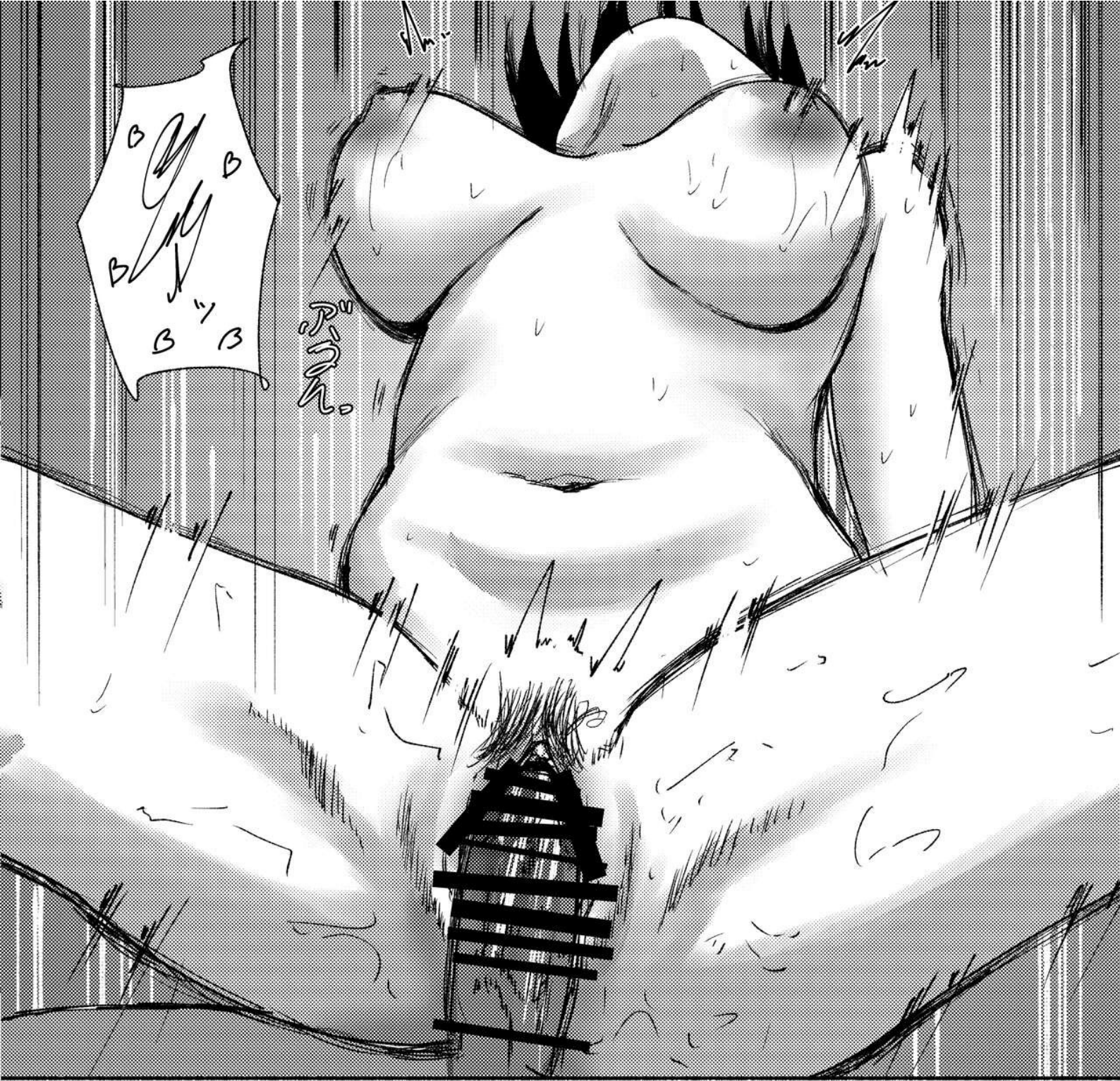
俺はただ…
他人の女が欲しい…!
それだけだ!

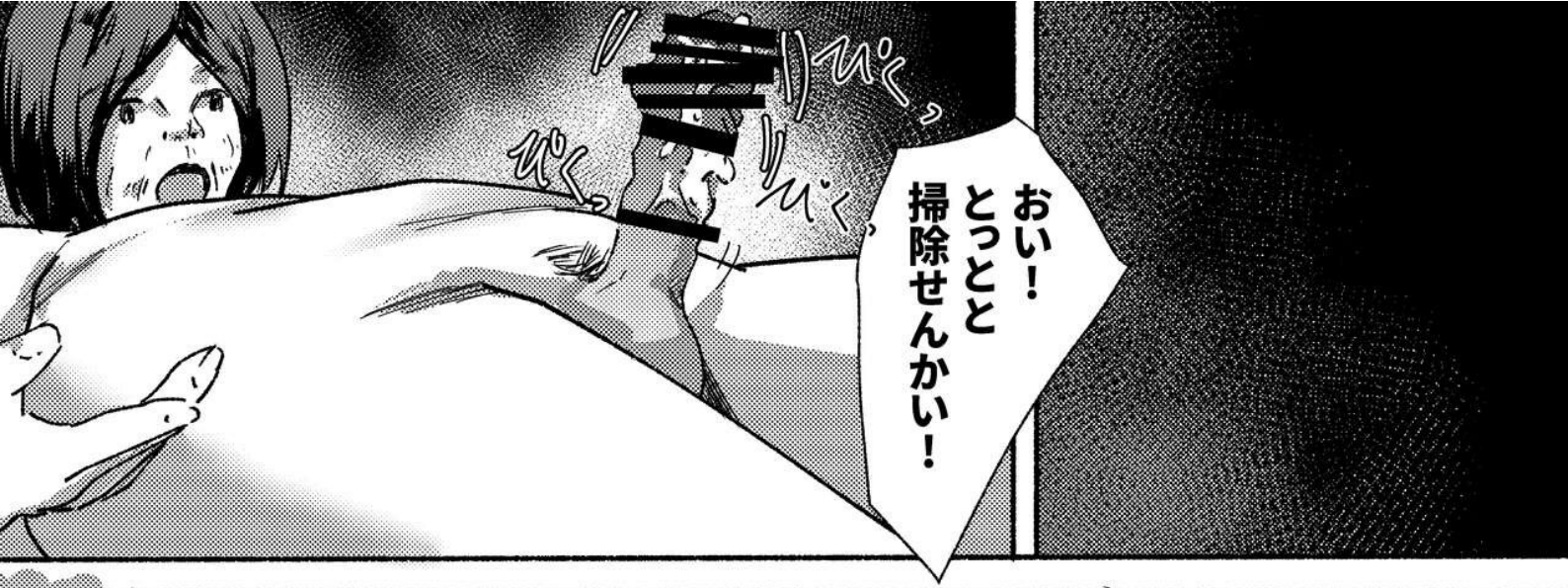
だから
愛情は旦那さんから
受け取ればいい!



お前のマンコは
俺が満足させてやる!

飽きるまでは
お前は俺の女だ!







今耐えているのは
俺じゃない



家族の為に
犠牲を払っているのは…



い…今すぐ…



おい!
何か拭くものは?



はは
すまんね

思っていた
よりもお互い
盛り上がって
しまっただね!





感じ方も申し分ないし...

少したるんだ体も
私好みだ!



いい奥さんを
もらったんだなあ!

結婚してからも
寝る暇がなかったのでは
ないかね?

無理もない!

ごしごし

男の喜ばせ方を
よく知っている女だよ



はあ...
はあ...
はあ...



あ...
ありがとうございます...

光栄で
御座います...

いやいや!
お礼を言いたいの
は私のほうだ!

最高の時間だったよ



はあ...



勿論でございます…



ベッドをかなり汚してしまったからな掃除も頼んだぞ

それと…

お前も奥さんもよく協力してくれるな

…へ？



汗を流したいから風呂と女を貸してくれんか？

二人して盛りまくったからなあ女も汗を流したいだろう

ぽい



我々の仕事は好感を持たれにくいんだ

ちよつと手前の嫁さんと
楽しむだけなのに
露骨に嫌悪感を示す
馬鹿者も少なくない

それに比べ：
お前の嫁は献身的で：
家族の為にワシの
ケツの穴の奥にまで
舌を突っ込める：
それを許してくれるお前も
素晴らしい心持ちだ！

だから
これからもちよくちよく家にお邪魔させてもらおうかな！



それから
私が出したら
嫁をこちらに寄せ

ベッドは常に
綺麗にしておけ

やりたくなったら
お前の家に
上がらせてもらうと
言ったんだ



え…



嫌かね？

い…いえ！
しかし…

女はまだまだ
チンポのしゃぶり方も
腰の振り方も
男への媚び方も

まあ無理もない
お前のような
ひ弱な男と
チンポが相手ではな

私をもっと雄を悦ばせる
セックスを教育してやる

お前さんとのセックスも
更に捗るぞ？

まだまだわかってない

あ…

全く…どちらが
奉仕してもらう側なのか
わからんじゃないか

うはははは！

それに…
悪いことばかり
じゃないぞ？

はは！
心配するな
減るもんじゃない！



腹もチンポも大満足だ！
うはははははは！



いやー
すまんねえ！
メシまでご馳走に
なってしまっただなあ！



不満かね？
女は私の苦勞を
良く理解してくれていた
ようだが…
お前はそうではない
理解出来ていれば…



…え？

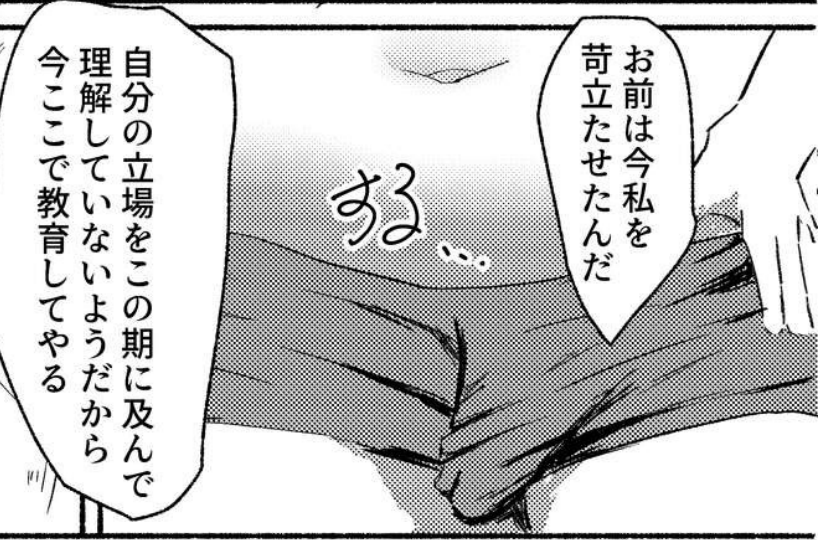


なんだね？
その顔は



私の嫁を抱いてくださって
ありがとうございます

という言葉が自然に
出てくるはずだ！



もう一発
出さんと
苛立ちが収まらんわ!

もういい

おい!
女!
尻出せ

も
申し訳ありません...!!

チンタラしてないで
とっととケツを
出さんか!

自分の立場をこの期に及んで
理解していないようだから
今ここで教育してやる

お前は今私を
苛立たせたんだ

あゝ...

びく...

う...

ざり...

にち... ずい...





ハッ!

そいつは申し訳ない!

そうか!

わしのチンポが
不満なんだな!

ひゅん

ぐま



やあ

すまんね!

乱暴にやられるのが
好きだったな!

全く：
お前のような性に
奔放な女を満足させるのは
骨が折れるよ!

ひひっ!

スッ

はん

はん

アッ



Uc

Go

F

F

F



ひょ、

ひょ、

ひょ、

はひ

あ

ひょ、

ひょ、
か、か、か、か、

ひょ、

ひょ、

ひょ、





これでわかっただろう

私に二度と不快な思いをさせるな

さもないと次は...

どこに隠したか知らんが：ガキの目の前で犯してやる



ただやらせるだけで義務を果たしたと思うなよ！

それじゃあまたな！

...これでわかったでしょ？二度とあの人には逆らわないで



私達は大人だから：あの男が私を欲しがってるなら：差し出せば良い

それであの子が守られるなら...

私の体や：尊厳なんて：何の価値もないんだから

だから貴方も：耐えて：ね？

このたびは当サークルの作品をご購入いただき誠にありがとうございます。

初めての漫画作品だったので、かなり苦勞しながらの制作になりました。女性が権力で無理やり：のようなシチュエーションが好きで、そのようなジャンルを中心に、今後も描いていこうと思っています。描いてみたいシチュエーションがたくさんあるので、できるだけ早く次回作をお届けできるように頑張ります。





